

みなと通信

ご報告

小松島港湾・空港整備事務所 土木学会「技術開発賞」&全日本建設技術協会「全建賞」を受賞

小松島港湾・空港整備事務所は、平成28年6月10日に、土木学会より「技術開発賞」を、また同月28日に全日本建設技術協会より「全建賞」を受賞いたしました。

土木学会「技術開発賞」は、計画から維持管理等にわたり、創意工夫に富むと認められる技術を開発・実用化し、土木技術の発展を通じて社会に貢献したと認められるものに授与される賞ですが、撫養港海岸整備事業において、浮力を利用した無動力・全自動で起立する陸閘「フラップゲート式陸閘」の技術開発を、早稲田大学、京都大学、日立造船、沿岸技術研究センターと共同で行い、実用化させたことが評価されました。

全日本建設技術協会「全建賞」は、建設技術の活用、公共事業の進め方や運用の工夫等により、成果が得られた、もしくは成果を得ようとした事業を実施した機関に与えられる賞ですが、徳島県と当事務所が共同で平成21年度より進めてきた、徳島市沖洲地区における複合一貫輸送ターミナル事業が評価されました。この事業は、四国唯一の東京・北九州を結ぶフェリーの大規模化に合わせて、現在建設中の四国横断自動車との輸送アクセスを強化し、またフェリー岸壁を耐震強化岸壁とすることで、災害時にも重要な役割を果たす、地域の産業と安全を支えるための事業です。



↑土木学会「技術開発賞」



↑全日本建設技術協会「全建賞」

読者のみなさま

読者のみなさま、こんにちは、事務所長の佐野でございます。

台風10号、12号の襲来とともに、ようやく秋の気配を感じられるようになりました。

今般、当事務所の港湾業務艇が、「しまかぜ」から「ひのみね」に新しくなったことに併せて、去る8月5日に簡単ではございますが、就航式を執り行わせていただきました。小松島市をはじめ、関係機関の皆様には、多大なるご協力を賜りました。今後とも、円滑かつ効率的に事業推進を図っていく所存ですので、引き続き、よろしくお願い致します。



小松島港湾・空港整備事務所長 佐野 正佳

出前講座の申し込み受付中！

当事務所では、海と空の「みなと」のこと、また当事務所の仕事について、広く皆さんに知っていただるために、出前講座（みなと学習、環境学習、防災学習）を開講しています。

楽しく学べる当事務所の出前講座、現場見学会のご依頼を受け付けています。



出前講座、現場見学のお問い合わせは・・・

当事務所
TEL (0885)-32-3357

または ホームページ「暮らしを支える港湾と空港の話」
<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/komatsushima/>
よりお問い合わせください。